

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	地域・在宅概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	1年教室
担 当 教 員	若本 雅美	実務経験と その関連資格	医療機関、施設、行政で看護師・保健師として勤務していた			
《授業科目における学習内容》						
本科目は、地域で生活する人々とその家族の暮らしを理解するとともに、生活が健康に与える影響を学んでいく。 人の暮らしは個別的で自己の価値観を形成していることを学ぶ。さらに、人は家族の中で生活し、家族は地域の中で生活 する存在であること、ソーシャルサポートの存在や生活環境が健康に影響することを学んでいく。						
《成績評価の方法と基準》						
出席状況・課題提出状況・筆記試験で評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門 地域・在宅看護の基盤:地域・在宅看護論1(医学書院) 国民衛生の動向(厚生労働統計協会) その他、適宜紹介する						
《授業外における学習方法》						
事前・事後学習を行い授業に出席する。ワークシートを事前配布した時は、ワークシートを事前に学習して参加すること。自 分が暮らしている市町村の広報誌や情報誌等を積極的に読み、各自情報収集していく。 自分も地域で暮らしている存在 であるため、開催される行事やボランティアに積極的な参加をする。						
《履修に当たっての留意点》						
主体的な学習姿勢を求めます。事前学習、グループワークに積極的に取り組み、知り得たことを自分の言葉で表現できるよ うにしましょう。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	人々の暮らしと地域・在宅看護:生活者として理解し、その暮らしと健康の関係について考えることができる		テキスト・参考書	事前学習:シラバスにて履 修概要を事前に確認する 第1章を読んでくる 事後学習:授業の復習を する
		各コマに おける 授業予定	生活している私たちの身の回りには何があり、どのようなサービ スに支えられているのか、考えてみる。生活の基盤について振り返る。			
第 2 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自分の暮らしを振り返り、人との出会い・その日の出来事・環境などが どう暮らしに影響しているか理解する。友人の暮らしを振り返り、様々 な暮らしがあることを理解することで、「暮らし」とは何かを深く考える機 会とする。		テキスト・参考書	事前学習:テキストの演習1 のワークシート1の取り組み 事後学習:授業の復習、 ワークシートの取り組み
		各コマに おける 授業予定	ワークシートを活用し、自分の暮らしを振り返り、次に友人の暮らしについて聞き、次に身近な地域で暮らす高齢者の暮らしについて考えていく。			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	第1章で学んだ人々の暮らしの理解を踏まえ、地域とは何かを理解することができる。		テキスト・参考書	事前学習:第2章を読んで くる 事後学習:授業の復習を する
		各コマに おける 授業予定	自分の身近な地域に目を向けることにより、そこに暮らす人々 の健康と地域にどのような関係やつながりがあるかを考えていく。			
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	地域は様々な特徴を持つことを学び、地域の捉え方を理解する		テキスト・参考書	事前学習:第2章を読んで くる 事後学習:授業の復習を する
		各コマに おける 授業予定	「地域共生社会」及び「地域包括ケアシステム」について具体的 にイメージする			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	地域・在宅看護の対象者のライフステージの特徴や健康レベルを理解することができる		テキスト・参考書	事前学習:第3章を読んで くる 家族について、テレビ・漫 画などに出てくる家族から 考えておく 事後学習:授業の復習を する
		各コマに おける 授業予定	地域の多様性、各ライフステージの特徴と多様性、健康レベル の多様性について学び、それらが地域に暮らす人々にどのような影 響を及ぼしているのか考えることができる			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講義 演習 形式	授業を通じての到達目標	テキスト・参考書	事前学習:序章を読ん でくる 家族について、テレビ・ 漫画などに出てくる家族 から考えておく 事後学習:授業の復習 をする
	各コマに おける 授業予定	これまでの授業を踏まえ、事例をもとに家族について考えていく		
第 7 回	講義 演習 形式	授業を通じての到達目標	テキスト・参考書	事前学習:グループ ワークできるように、自分 の考えをまとめておく 事後学習:授業の復習 をする
	各コマに おける 授業予定	序章の事例を使用し、自分なりの考えをまとめ、それぞれの考えをグループで話し合い、発表する。		
第 8 回	講義 形式	授業を通じての到達目標	テキスト・参考書	事前学習:第4章を読ん でくる 事後学習:授業の復習 をする
	各コマに おける 授業予定	地域在宅看護を展開するにあたり、対象者と看護の場について理解できる 在宅看護の対象者となる療養者についてイメージすることができる また在宅看護がどのようなところで行われているのか理解する		